



一般財団法人 Ruby アソシエーション  
2016年度 第1回定時評議員会 議事録

- 1 開催場所：財団法人都道府県会館 4F 404会議室 東京都千代田区平河町2丁目6-3
- 2 開催日時：2016年6月28日(火) 14:00～15:00
- 3 評議員総数及び定足数：現在総数13名、定足数7名
- 4 出席評議員数：9名  
(本人出席) 石川明、大場寧子、後藤裕蔵、立久井正和、中島宏  
羽田昭裕、平松知江子、吉田正敏  
(欠席) 出田健二、及川喜之、最首英裕、森正弥、吉岡宏
- 5 出席理事：松本行弘、井上浩、橋本明彦、田中和明
- 6 事務局：前田修吾、横田早百合、徳永翔二、江角俊秀
- 7 オブザーバー出席：高橋征義、大川毅、大谷利行、佐藤文昭、永岡久典

以上のおり評議員の出席があり本評議員会は適法に成立したので、出席評議員から平松知江子が議長として選出され開会を宣し、出席評議員から石川明、中島宏が議事録署名人として選出された。先ず、冒頭で松本理事長から挨拶があり、続いて下記議案の審議に入った。

8 内容

■松本理事長挨拶

- ・いろいろなことができる可能性があるなかで、現状のレベルは維持しつつ、次の一手を打つことが必要な時期になっている。
- ・今回「Ruby Students」などの取り組みについて紹介させていただくが、それらも含めて次の一手を打っていくような計画を考えていかなければならない。
- ・みなさんのご意見をいただいて、有意義な活動をしていければと思っている。

■審議事項：2015年度事業報告書及び決算案

議長が事務局に報告を求め、横田事務局員が別添資料1に基づき、先の評議員会で報告した2015年度事業報告書(案)から変更点がないことを説明し、次いで別添資料2の下記の書類に基づき、2015年度決算案の説明を行った。

(1) 貸借対照表 (2) 正味財産増減計算書 (3) 財産目録 (4) 財務諸表に対する注記

また、今岡監事による監査報告により、上記の書類につき綿密に監査した結果、いずれも正確かつ適切であることが認められた旨を報告した。

最後に、議長が上記につき可否を諮ったところ、全員異議なくこれを承認可決した。

■協議、報告事項1：有識者会議(仮)の実施について

議長が事務局に報告を求め、徳永事務局員が有識者会議(仮)の実施について説明を行った。

- ・例年3月に開催してきた臨時評議員会について、新たに会を発足させて実施する。
- ・目的としては、執行者(理事会)と牽制者(評議員)の責務を明確に分離し、財団のガバナンス強化を図るということ、また、評議員会運営規則枠外での会議運営によって新たなメンバーの招集など様々な角度からの意見収集を可能にすることができる。
- ・新組織として委員会を定款に基づき設置する予定だが、方針については現在検討中である。

以下、質疑応答。

吉田評議員：想定している出席者の人数枠のようなものはあるか。

松本理事長：これまで3月に開催してきた臨時評議員会にくらべて極端に大きな規模で開催するつもりは今のところない。これまでも評議員の方々から非常に有益なご意見をいただいているが、それを評議員でない方々も含めたご意見をいただける場にしたいと考えている。例えばある特定のテーマについて議論する場合に、そのテーマに応じて呼び出す人が増えるというようなことはあるかもしれない。事務局内で今後の方針については検討中である。

立久井評議員：テーマに応じて非固定メンバーを招集するということが、テーマはいくつか分野の違うものが考えられるなかで、開催頻度として1年に1度というペースは適切か。例えばテーマ別に人数を絞って複数回開催するなどの対応が必要なのではないか。

松本理事長：引き続き事務局の方で検討していく。

■協議、報告事項2：第一四半期活動報告と今後の事業計画

議長が事務局に説明を求め、徳永事務局員が第一四半期活動報告と今後の事業計画について説明を行った。

- ・第一四半期には、海外向けのGold試験準備や業務システムでのRubyレートマジョリティー向けのビジネスセミナー、Rubyアソシエーションのウェブサイトリニューアルに向けての準備など、様々な活動を行ってきた。
- ・また、Rubyに教育現場で使われるプログラミング言語という新たなポジションを確立するために、「Ruby Students」という名称でRubyを利用した教育に関する様々な啓蒙活動を計画している。IT教育分野に興味がある又は携わる人たちが集うイベントとしてRuby Educationサミットの開催や、大学生が中心になって取り組むハンズオン型のRubyプログラミング体験イベントとしてRuby Campus開催の支援、教育分野でのRuby事例の取材などの取り組みを考えている。

以下、質疑応答。

立久井評議員：Ruby Campusを開催することによる教育機関側のメリットについてはどう考えておられるか。

田中理事：子どもたちがRuby Campusのような企画をして自主的に学習を行うということはたいへん良いことだが、継続的な取り組みのために問題となってくるのは、それを教えるための教育者向けのコンテンツの整備だと思われる。

松本理事長：事例の公開と並行してそのような整備についても検討していければと思う。


上記の議決を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

2016年6月28日

一般財団法人Rubyアソシエーション評議員会

議長 平松 知江子 

議事録署名人 石川 明 

議事録署名人 中島 宏 

2015 年度（第 5 事業年度）

# 「事業報告書」

一般財団法人 Ruby アソシエーション

## 1 事業の概要

2015年度の当財団の活動は、Ruby 安定版保守業務の継続やコミュニティ向けのイベント主催など既存事業を引き続き実施しました。また 2014 年度から実施している Ruby Association Certified Ruby Programmer version 2.1 に対して受験者にとってより試験を受けやすい環境を構築することを目指し様々な取り組みを行いました。

当財団は、その目的である Ruby 関連のプロジェクトやコミュニティ、ビジネスの関係をより良好なものとし（「Ruby Eco System」の構築）、ビジネス分野における Ruby の利用に関する諸課題の解決に取り組みました。

本書では当財団の 2015 年度の実施状況について報告します。

## 2 体制及びその変更

### 1) 評議員

#### 2015 年度評議員

- ・石川 明 (株)日立ソリューションズ
- ・出田 健二 (株)まちづくり三鷹
- ・及川 喜之 (株)セールスフォース・ドットコム
- ・大場 寧子 (株)万葉
- ・後藤 裕蔵 (株)ネットワーク応用通信研究所
- ・最首 英裕 (株)グルーヴノーツ
- ・立久井 正和 (株)インターネットイニシアティブ
- ・中島 宏 (株)DTS
- ・羽田 昭裕 日本ユニシス(株)
- ・平松 知江子 (株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ
- ・森 正弥 楽天(株)
- ・吉岡 宏 (株)テクノプロジェクト
- ・吉田 正敏 富士通(株)

### 2) 理事

- ・代表理事理事長 松本 行弘
- ・副理事長 井上 浩
- ・理事 山根 泉
- 橋本 明彦
- 田中 和明
- 笹田 耕一

### 3) 監事、顧問及び事務局

- ・監 事 今岡 正一（公認会計士）
- ・顧 問 松浦 正敬 松江市長、溝口 善兵衛 島根県知事

- ・事務局 前田修吾（事務局長）が事務局業務全般を統括し、常勤スタッフ 2 名の他、松江市、島根県による人的支援によって運営しました。その他、事例収集のため外部のライターと、規格文書の保守および改訂の作業のため外部の専門家と契約を行っています。

#### 4) 評議員選定委員会

- ・委員長 立久井 正和（評議員）
- ・委員 今岡 正一（監事）、横田 早百合（事務局員）、田代 秀一（外部委員）、高橋 征義（外部委員）

### 3 実施事業

#### 1) 公募型開発支援プロジェクト

Ruby 及び周辺環境の改善を目的に Ruby 処理系、ライブラリ及びフレームワークに関連する開発プロジェクト（既存のソフトウェアを改良するプロジェクトを含む）を公募し、グラント委員会で選考の結果、以下 3 件のプロジェクトを採択しました。

いずれも 2016 年 3 月 31 日に開発を終え、その成果を公開しました。

- ・応募件数：8 件（国内 4 件）
- ・採択件数：3 件

①採択者：斎藤 ただし	プロジェクト：CRuby組み込みライブラリ Rationalの最適化
CRuby の Rational 実装を最適化し、全面的な速度の向上を目指します。上流へのマージを目指し、それが可能であるパッチを作成します。	
②採択者：Victor Shepelev	プロジェクト：reality gem
Reality provides easy access to "common" world knowledge (like geography, currencies, movies, historical events and people, weather and so on). It utilizes multiple open data sources, like Wikipedia, OpenStreetMap, TheMovieDatabase, and presents consistent, integrated approach to various aspects of data.	
③ 採 択 者 : Sameer Deshmukh	プロジェクト：FFTW and GSL extensions for NMatrix
NMatrix is a dense and spare matrix linear algebra library for ruby by SciRuby. It supports an extensions interface that allows interfacing of various high speed C libraries with nmatrix data types by creating new gems that bind these libraries (like BLAS or LAPCKE). Extensions like nmatrix-lapacke are already in existence.	
This project will aim to create two new extensions for nmatrix. One for interfacing nmatrix with FFTW (Fastest Fourier Transform in the West) and another for interfacing with GSL (GNU Scientific Library). Both these extensions will be released as nmatrix-fftw and nmatrix-gsl gems respectively by the end of the grant term.	

## 2) Ruby安定版保守事業

ユーザーが安心して Ruby を利用できる環境を構築するため、Ruby 安定版の保守事業を実施しています。事業仕様策定後に業務を外部機関に委託することとし、委託先の選定に際し公募を行った結果、昨年度に引き続き中村宇作様を委託先に決定しました。委託期間は 2016 年 3 月 31 日までです。また 2015 年度も引き続き、アメリカの非営利組織である Ruby Central より本事業に対して助成金の交付を受けました。

## 3) Rubyに関する情報発信事業

### (1) Webでの情報発信

協賛会員をはじめ、Ruby をビジネス利用する企業に利用事例作成編集の担当スタッフが当該企業担当者に直接面談し、概要情報と詳細情報の作成を行いました。これらの情報は、利用時の背景事情、適用されたビジネス・システム分野やその特性など、利用企業のみならずエンドユーザ(企業や個人の場合あり)の損益にも深く関わる場合があることから、公開前に利用企業等による内容確認を実施し(その際にエンドユーザに了解を得ることもあった)、関係者合意の上で財団ホームページに掲載しました。2015 年度は新たに 8 件の利用事例を紹介しました。

2015 年度 新規掲載企業	テーマ
株式会社日立ソリューションズ	コマンドラインツールを Ruby でクラウド化
株式会社日立ソリューションズ	メインフレームのマイグレーション。レガシー資産を活かしつつ、オンラインを使いやすく
Sansan 株式会社	名刺管理サービス「Eight」のサービスプラットフォームに Ruby を採用
株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ	フィールドワークとワークショップのためのツール
株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ	インシデント管理「サービスデスクシステム」
株式会社モンスター・ラボ	「暮らしの新しい市場をつくる」ユーザーのライフスタイルに根ざした新規サービスを Ruby で開発
株式会社ウィルウェイ	社内リーンスタートアッププロジェクトを Ruby で推進
株式会社パソナテック	「はたらく」をもっと自由に。時間や場所にとらわれない自由な働き方を Ruby で実現

### (2) RubyWorld Conference 2015 の開催

RubyWorld Confernece 開催実行委員会の構成団体として参加しています。

### (3) Ruby ビジネスセミナー

当財団の単独主催、又は関係機関との共催、協力を得てビジネスセミナーを開催致しました。これらのセミナーでは、Rubyの利用状況と今後のビジネストレンドをはじめ、開発現場で必要とされる技術情報など、開催地の状況に応じた話題提供をすることで参加者のニーズに合わせたセミナー機会を提供しました。また、セミナー後の質疑応答やセミナー後の意見交換の場など、Web上だけではなく「リアルなビジネス交流」の機会を提供しました。

各セミナーでは参加者にアンケートを実施し、情報発信事業に対する評価と当財団への要望も意見集約し、今後の事業内容の検討にも活用しています。

開催時期、会場	開催テーマ	来場者数 (名)
2015年6月、東京	Rails 以外での Ruby を考える	60名
2015年9月、松江	ビジネスセミナー 広報活動を学ぶ	11名
2016年1月、大阪	IoT とワークライフバランス	51名
2016年2月、東京	Ruby Business Users Conference	78名
2016年3月、広島	Hiroshima Ruby Conference	50名

#### (4) ジョブボード

Rubyの求人情報を掲載できるジョブボードを開始しました。Rubyアソシエーションの協賛会員を中心としたRubyの求人情報を掲載しております。(非会員企業も求人掲載可能)

#### 4) Ruby技術者認定試験事業

2015年度はversion2.1向けの試験参考書を充実させより受験者が効率的に学習できるようになりました。また学生向けの学割制度を導入するなど若年層の金銭負担を減らし受験しやすい環境を目指しました。

認定者は、Ruby技術者としての技術力を公正に評価され、高い水準のRubyによるシステム開発能力を持つことを認定されます。認定によりRubyベースでシステム開発を行ううえで必要な基礎的な知識と応用力をもつことをアピールすることができます。

試験の合格者は、当財団が「Ruby Association Certified Ruby Programmer」として認定します。現在は、国内(試験区分：Silver、Gold)、海外(試験区分：Silver)で実施しており、2012年10月より当財団が直営実施(CBT受験環境、オペレーションはプロメトリック社に委託)しており、安心して受験いただける環境を提供しています。

#### 5) 事業者認定事業

従来から実施している認定システムインテグレータプログラム(Rubyの高い技術力を持った企業を認定)に加えて、2012年10月から認定教育機関プログラム(Rubyの教育をおこなう高い技術を持った企業を認定)、認定サポート事業者プログラム(Rubyのサポートサービスを提供する高い技術を持った企業を認定)、及び認定クラウドサービス事業者プログラム(Rubyアプリケーションの運用に適したクラウドサービス(IaaS、PaaS)をおこなう高い技術を持った企業を認定)の各プログラムを実施しています。2016年1

月 27 日時点での認定企業数は以下のとおりです。

認定種別	Gold	Silver
認定システムインテグレータプログラム	27(21)	66(67)
認定教育機関プログラム	3(3)	1(0)
認定サポート事業者プログラム	2(2)	—
認定クラウドサービス事業者プログラム	3(3)	1(1)

※( )内は前年度数

## 6) 協賛会員事業

- ・会員資格  
法人、任意団体及び個人
- ・会員種別、会費  
年会費 1 口 10 万円 (4 月を開始月とします)
  - ①Platinum Sponsor 5 口以上 (50 万円以上)
  - ②Gold Sponsor 2 口以上 (20 万円以上)
  - ③Silver Sponsor 1 口以上 (10 万円以上)

2016 年 1 月 27 日時点での協賛会員数は、以下のとおりです。

Platinum : 年間 5 口以上	Gold : 年間 2 口以上	Silver : 年間 1 口以上
13(11)	18(21)	49(45)

※( )内は前年度数



決 算 報 告 書

(第 5 期)

自 2015年 4月 1日  
至 2016年 3月31日

一般財団法人Rubyアソシエーション

# 貸借対照表

2016年 3月31日現在

(2015年度 第5期)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	38,427,441	34,213,308	4,214,133
未収金	957,657	1,050,021	△ 92,364
前払費用	9,300	9,300	0
流動資産合計	39,394,398	35,272,629	4,121,769
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	42,394,398	38,272,629	4,121,769
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,919,481	2,839,850	79,631
未払消費税等	311,600	667,800	△ 356,200
前受金	887,280	0	887,280
預り金	71,033	49,863	21,170
流動負債合計	4,189,394	3,557,513	631,881
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	4,189,394	3,557,513	631,881
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 3,000,000 )	( 3,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	35,205,004	31,715,116	3,489,888
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	38,205,004	34,715,116	3,489,888
負債及び正味財産合計	42,394,398	38,272,629	4,121,769

# 正味財産増減計算書

2015年 4月 1日から2016年 3月31日まで  
(2015年度 第5期)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	599	599	0
事業収益	17,429,684	18,032,917	△ 603,233
受取協賛金	14,680,000	14,200,000	480,000
受取補助金	1,187,900	1,379,700	△ 191,800
受取寄付金	150,800	192,819	△ 42,019
受取利息	6,576	5,692	884
経常収益計	33,455,559	33,811,727	△ 356,168
(2) 経常費用			
事業費			
給与手当	3,707,413	3,531,661	175,752
法定福利費	670,251	629,859	40,392
旅費交通費	803,395	587,838	215,557
通信運搬費	99,791	64,305	35,486
消耗品費	158,876	308,048	△ 149,172
水道光熱費	24,857	28,178	△ 3,321
支払手数料	5,607,916	7,294,268	△ 1,686,352
賃借料	950,092	916,696	33,396
租税公課	647,400	674,000	△ 26,600
支払負担金	1,283,372	1,282,869	503
支払助成金	1,494,572	1,496,721	△ 2,149
委託費	6,001,824	5,986,059	15,765
雑費	186,718	59,571	127,147
管理費			
役員報酬	600,000	600,000	0
給与手当	3,707,412	3,531,661	175,751
法定福利費	670,251	629,858	40,393
会議費	4,087	2,376	1,711
旅費交通費	580,973	593,077	△ 12,104
通信運搬費	96,319	93,967	2,352
消耗品費	214,631	91,665	122,966
水道光熱費	24,856	28,178	△ 3,322
諸会費	2,646	2,646	0
支払手数料	306,720	285,324	21,396
賃借料	562,624	533,624	29,000
租税公課	11,280	1,400	9,880
委託費	1,500,000	1,544,000	△ 44,000
雑費	47,395	38,949	8,446
経常費用計	29,965,671	30,836,798	△ 871,127
当期経常増減額	3,489,888	2,974,929	514,959
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,489,888	2,974,929	514,959
一般正味財産期首残高	31,715,116	28,740,187	2,974,929
一般正味財産期末残高	35,205,004	31,715,116	3,489,888
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	38,205,004	34,715,116	3,489,888

# 財 産 目 録

2016年 3月31日現在

(2015年度 第5期)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	18,934
預金	普通預金 山陰合同銀行松江駅前支店	運転資金として	38,408,507
未収金		事業収益の未収分	957,657
前払費用		翌期駐車場料金の前払分	9,300
流動資産合計			39,394,398
(固定資産)			
基本財産 定期預金	定期預金 山陰合同銀行松江駅前支店	運用益を事業の財源として	3,000,000
固定資産合計			3,000,000
資産合計			42,394,398
(流動負債)			
未払金		助成金の未払分	1,494,572
		委託費の未払分	1,116,894
		その他事業費及び管理費の未払分	308,015
未払消費税等		未払消費税等	311,600
前受金		協賛金の前受分	887,280
預り金		源泉所得税、住民税の預り分	71,033
流動負債合計			4,189,394
(固定負債)			0
固定負債合計			0
負債合計			4,189,394
正味財産			38,205,004

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	3,000,000	0	0	3,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	( 3,000,000 )	( 0 )	( 0 )
小計	3,000,000	( 3,000,000 )	( 0 )	( 0 )
特定資産				
	0	( 0 )	( 0 )	( 0 )
小計	0	( 0 )	( 0 )	( 0 )
合計	3,000,000	( 3,000,000 )	( 0 )	( 0 )

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2.「基本財産及び特定資産の増減及びその残高」に記載しているため、その記載を省略している。

# 監査報告書

一般財団法人 Ruby アソシエーション  
理事長 松本 行弘 殿

平成 28 年 6 月 1 日

一般財団法人 Ruby アソシエーション  
監事 今岡 正一



私は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### 1) 事業報告等の監査結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### 2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

